

能登町中学生友好使節団
Pick Up



Photo 出の山公園でそうめん流し

能登町は、石川県能登半島の北東部に位置し、豊かな自然を背景とした産業が盛ん。稲作を中心にブルーベリー、能登牛、イカ釣漁業、プリなどの定置網漁業が有名。勇壮な祭りや縄文時代の遺跡など、歴史と文化に彩られている。



Photo ぶどう狩り体験

福島県いわき市のフラダンスチーム『ハーラウラウラーナニ』。スパリゾート・ハワイアンズのトップダンサーとして活躍したリノラニあゆみさんと教室の生徒で構成されるグループ。全国のイベントに参加し、震災に負けず頑張っていることを伝え、元気と笑顔を多くの人に分け続けている。

こばやし名水夏まつり
Pick Up



Photo フラダンスフェスティバル



8 7 6 5

5 対面式で名札を贈り、お土産を交換 6 須木の小野湖でカヤック体験 7 出の山公園でそうめん流しと鯉調理に挑戦 8 お別れのとき。手を振り「また会おうね」

1 名物の名水カーリング 2 被災地支援ブースも大盛況 3 「ハーラウラウラーナニ」を率いるリノラニあゆみさん 4 出演者に惜しみない拍手を送る参加者



4 3 2 1

Friendship 2012.7.27 - 29

**友好の架け橋に
能登町の中学生訪問**

石川県能登町は、旧野尻町からの姉妹都市。友好を深める使節団の事業では、毎年交代で中学生を迎え入れています。今年は、小林市になって初めて、使節団を受け入れました。

姉妹都市能登町との交流事業『中学生友好使節団』。7月27日から29日にかけて、能登町の中学生17人が小林市に訪れました。ホームステイとして受け入れたのは、同年代の中学生がいる永久津地区と野尻地区の8家庭。使節団員は、受入家族の中学生らとカヤック体験や、鯉料理の実食、ぶどう狩りなどを通して、小林の魅力を体験しました。29日、使節団は友好を深めた家族との別れを惜しみながら、小林を後にしました。

Festival 2012.7.28

**祭りに花を添えた
東北のダンサーたち**

こばやし名水夏まつりは、小林の宝である湧水をテーマに開催されている夏の風物詩。今回は、祭りの各場面で、東北の被災地に対する復興を支援。絆を育んだ祭りとなりました。

小林駅前通りと駅前ロータリー、中央ふれあい広場で7月28日に開催された『こばやし名水夏まつり2012』。恒例の名水カーリングや屋台村などに加え、特設ステージではフラダンスフェスティバルが開催されました。市内のフラダンスチームや、東日本震災で被災した福島県いわき市のフラダンスチームが出演。フラダンスからタヒチアンダンスまで多種多様なダンスが披露され、会場を盛り上げました。